

聖心女子学院初等科

【理事長】 宇野 三恵子

【校長】 大山 江理子

〒108-0072 東京都港区白金4-11-1 TEL 03-3444-7671 <http://www.tky-sacred-heart.ed.jp/> 【交通】 東京メトロ南北線・都営三田線白金台駅下車、または都バス87番（渋谷ー恵比寿ー田町）「北里研究所前」、JR目黒駅より都バス大井競馬場行・東京駅南口行「白金台駅前」下車

「魂を育てる」「知性を磨く」 「実行力を養う」を教育の3本柱に

聖心女子学院は

一人ひとりが神の愛を受けた かけがえのない存在であることを知り、
世界の一員としての連帯感と使命感を持って、
より良い社会を築くことに貢献する
賢明な女性の育成を目指します。

聖心女子学院の教育方針

- 祈ることを大切に、キリスト教の価値観に基づいて愛と希望を持って生きる姿勢を育てる。
- 謙虚に自己を見つめ、現実静かに向かい合い、自らを深め、高めていくように導く。
- みずみずしい感性と、他と共感できる豊かな人間性を育む。
- 知的価値を重んじ、喜びを持って自ら学ぶ力を育てる。
- 創造性に富む堅実な思考力と、正しく判断する力を育てる。
- 広い視野で物事をとらえ、自分の考えを明確に表現する力を育てる。
- 人や社会と積極的に関わる力を育てる。
- 骨惜しみせず働く習慣と、誠実に他者に尽くす行動力を育てる。
- 責任感と謙虚な心を備えたいリーダーシップを養う。

この教育方針は、豊かな自然のなか、イエスの聖心のもとに互いにひとつに結ばれた「家庭」の信頼関係のうちに実現されています。

基礎学力の充実と、個性伸長の教育

- 初・中・高等科12年間の一貫教育をより充実させるため、4-4-4制のステップ制を取り入れています。その一つとして、中・高等科教員が5、6年生のいくつかの教科を担当し、より専門的な指導と教育課程の系統化を図っています。
- 個に応じた指導を行い、基礎学力の充実と個性伸長の教育を進めています。
- 全学年で宗教と英語の授業を行い、豊かな情操と国際性の基礎を養っています。
- 奉仕的な活動に骨惜しみせず、積極的に頭も心も体も使えるよう取り組んでいます。
- 祈りに始まり祈りに終わる毎日を通して、神様に守られている安心感のもと心の力、生きる力を養っています。

授業「みこころ」(総合的な学習の時間) ●5、6年生は清里で、4年生は丹沢の学舎で宿泊をしながら自然と親しみます。また、3年生からの調べ学習の集大成として、6年生では一人一人が自ら課題を見つけ1年を通して卒業研究に取り組みます。

授業「英語科」 ●1年生から英語のみでの授業を週2回、ネイティブスピーカーと専科担当者のチームで行っています。よく見て、聴いて、解ろうとする力、きれいな英語が話せるよう粘り強く練習に取り組む力を育てています。5、6年生では、海外姉妹校(アイルランド、英国、米国等)の児童たちとペンフレンドとして交流を楽しむなど、学びを実体験として味わい、国際性を身につけていきます。

上級学校に進むには

原則としては、同一キャンパス内にある中等科へ進学します。



沿革

聖心女子学院は、1800年フランスに創立されたカトリック修道会「聖心会」を母体としています。

創立者・聖マгдаレナ・ソフィア・バラは、革命の嵐吹く当時のフランス社会にあって、荒廃した人の心を救うために、キリストの精神に基づく「全人教育」を実践したいと願って、1801年にフランスに聖心女子学院を創立しました。

その後、ヨーロッパ各地、南北アメリカ、オーストラリア、アジア、アフリカに広がりました。

日本では、1908年、4人の修道女がオーストラリアより来日して以来、一貫した教育のもとに、100年以上にわたって、聖心としての教育の歩みを続けてきました。

2022年度募集要項

募集人員：女子96人

Web登録：9月1日～10月2日

願書受付(郵送)：10月1日～3日

考査料：30,000円

面接日：10月16日、10月23日

選考日：11月1日

合格発表：11月3日

【かかる費用】

入学金 300,000円

学校設備費 160,000円

授業料 528,000円

維持費 70,000円

教材費(預り金) 50,000円

保護者後援会費 50,000円

※入学手続後、教育環境の改善・整備のため寄付金(任意)を募集しております。1口10万円、5口以上をお願いしております。

併設中学進学状況

◆聖心女子学院中等科(女子122人)

※原則として希望者全員が進学可能

データパック

◆児童数約641人/教員数52人

◆21年度応募者数：509人

◆合格者数：96人

【併設校】

○聖心女子学院中等科・高等科

○聖心女子大学